

養豚場における CSF（豚熱）の感染確認について

10月31日に北杜市内の野生のイノシシから CSF が確認され、11月16日には韮崎市内の養豚場で県内の養豚場では初めてとなる CSF の感染を確認しました。

CSF は野生のイノシシを由来として拡大しているとされており、CSF は感染した野生イノシシの糞にも混ざっているため、靴底や衣類、車のタイヤなどに付着した土によって運ばれる可能性があります。感染拡大を防ぐため、作業終了後、靴底やタイヤの土をよくおとしてください。

- 作業場所から引き上げる時、車両等に乗る前に、作業靴の裏、作業着、作業道具等に付着した土をよく落としてください。
- 靴底や、車両のタイヤなどは可能な限り、洗浄・消毒をお願いします。
- 県内で死亡した野生のイノシシを発見した場合は、場所・頭数を市町村、林務環境事務所又は下記連絡先に連絡してください。

名称	電話番号	管轄区域
東部家畜保健衛生所 (笛吹市石和町唐柏1000-1)	【平日8:30-17:00】 055-262-3166 【土日、祝祭日、平日夜間】 090-5535-8005	山梨市、笛吹市、甲州市、市川三郷町、富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村
西部家畜保健衛生所 (韮崎市本町3-5-24)	【平日8:30-17:00】 0551-22-0771 【土日、祝祭日、平日夜間】 090-5564-1018	甲府市、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、中央市、昭和町、早川町、身延町、南部町、富士川町

《注意事項》

- 死亡した野生のイノシシの死体には、触らないようにしてください。

《CSF について》

- CSF は、豚・イノシシの病気であり、人に感染することはありません。
- 感染豚の肉が市場に出回ることはありませんが、仮に感染豚の肉を摂取しても人体に影響はありません。

山梨県森林環境部
みどり自然課
自然保護担当
TEL 055-223-1520